

## 部長会議付議事案書（報告）

（令和5年7月4日）

提案課名 生涯学習課

報告者名 水島 一葉

事案名	震生湖誕生100周年記念式典の開催について	<div style="text-align: center;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">有</span>            資料            無         </div>
提案趣旨	<p>令和3(2021)年3月26日に国登録文化財に登録された震生湖は、大正12(1923)年9月1日に発生した関東大地震から100年目となる令和5(2023)年9月1日をもって誕生100年を迎えます。</p> <p>震生湖は関東大地震の規模の大きさを今日に伝える貴重な地質遺産であり、震災遺構でもあることから、「さらに100年後にも、震災の記憶と教訓を伝え」、「自然豊かで、皆に愛される震生湖」を後世に引き継いでいくことを再確認する節目として、令和5年9月2日に記念式典を開催するため報告するものです。</p>	
概要	<p>1 記念式典の概要</p> <p>(1) 日時 令和5年9月2日(土) 午前10時～午後0時15分(予定)</p> <p>(2) 会場 クアーズテック秦野カルチャーホール 小ホール</p> <p>(3) 内容</p> <p>ア 黙とう</p> <p>イ 主催者挨拶</p> <p>ウ 来賓祝辞・紹介(予定)</p> <p>(ア) 秦野市議会議長</p> <p>(イ) 国会議員</p> <p>(ウ) 神奈川県議会議員</p> <p>(エ) 中井町長</p> <p>(オ) 中井町議会議長</p> <p>(カ) 秦野市議会議員・中井町議会議員(紹介のみ)</p> <p>(キ) 秦野商工会議所会頭(紹介のみ)</p> <p>(ク) 秦野市農業協同組合代表理事組合長(紹介のみ)</p> <p>エ 講演(文化庁文部科学技官 柴田伊廣<sup>ただひろ</sup>氏)</p> <p>オ 震生湖学習の成果発表(秦野市立南小学校)</p> <p>カ その他(会場ロビーでの展示・紹介)</p> <p>(ア) 震生湖関係写真</p> <p>(イ) 市木沢360度撮影デジタルコンテンツ</p> <p>(ウ) 太鼓橋イメージパース</p>	

経過	<p>これまで、庁内関係課をはじめ、地元の南地区自治会連合会、震生湖開発地主組合のほか、秦野市観光協会や地質の専門家をメンバーに、さらに中井町の関係課をオブザーバーとして「秦野市震生湖100周年記念事業検討懇話会」を設置し、御意見をいただきながら記念事業の検討を進めてきました。</p> <p>1 開催済の記念事業等</p> <p>(1) 令和4年度（プレイベント）</p> <p>ア 現地見学会「再発見 震生湖」（令和4年9月10日）</p> <p>イ 写真展「震生湖 あの日あの時」（令和4年8月16日～10月13日）</p> <p>(2) 令和5年度</p> <p>ア 現地見学会「地形・地質から探る震生湖」（5月27日）</p> <p>イ 地元住民等をメンバーとした「震生湖100周年記念座談会」（6月7日）</p> <p>ウ 北公民館事業：ハイキング「初夏の震生湖と渋沢丘陵」（6月27日）</p>
今後の進め方	<p>1 今後の記念事業等（令和5年度）</p> <p>(1) 記念事業</p> <p>はだの歴史博物館企画展</p> <p>ア「震生湖 保存と活用の歩み」（7月15日～9月24日）</p> <p>イ「関東大震災、その時秦野では。」（8月5日～10月14日）</p> <p>(2) 関連事業</p> <p>ア 南公民館事業・「夏休み親子・震生湖昆虫観察会」（7月29日）</p> <p>イ はだの生涯学習講座「親子で学ぶ！防災講座」（8月19日）</p> <p>ウ 文化振興課主催「子ども市展」に「震生湖部門」を設置</p> <p>(3) 市内の小中学校による、震生湖をテーマとした学習の取組</p> <p>市内の小中学校5校では、文化財・地質・自然遺産・防災など、それぞれの視点で、震生湖をテーマとした学習に取り組み、特に、南小学校は記念式典で学習の成果発表を行い、南が丘中学校、南が丘小学校、本町小学校は9月17、18日に横浜国立大学で開催される、防災推進国民大会2023（ぼうさいこくたい）に参加予定。</p> <p>(4) その他</p> <p>記念式典の来場者には、次のとおり記念品を配布予定です。</p> <p>ア 記念誌（クリアファイル付き）</p> <p>これまでの震生湖の歩みや歴史的写真、専門家による解説、「震生湖100周年記念座談会」の記録などを掲載する記念誌を発行するとともに、ホームページでも公開する。</p> <p>2 記念式典の周知</p> <p>7月定例記者会見（7月28日）で発表し、広報はだの8月1日号に掲載するとともに、ポスター及びチラシを公共施設等に掲出・配架する。</p>

## 震生湖誕生100周年記念・関連事業について

生涯学習課

### 100周年記念式典・講演会

震生湖誕生100年を記念し、式典を開催する。文化庁文部科学技官の柴田<sup>ただひろ</sup>伊廣氏を講師に迎え、講演会を行う。

日時	令和5年9月2日（土） 午前10時～午後0時15分
場所	クアーズテック秦野カルチャーホール （文化会館）小ホール



### 100周年記念冊子作成

震生湖誕生から100年を記念し、これまでの歩み、地元の方々からの体験談や思い出等を掲載した冊子を作成し、ホームページでも公開する。

発行部数	500部
規格	A4サイズ、52頁



### はだの生涯学習講座

防災士を講師に迎え、中井町と連携し、秦野市と中井町の親子20組を対象とした防災講座を行う。

とき	令和5年8月19日（土）午後1時30分～3時
場所	本町公民館
講師	防災士（食品ロス削減アドバイザー） 島本美由紀氏

## はだの歴史博物館企画展

### ・「震生湖 保存と活用の歩み」

誕生から100年を記念し、これまでの100年を写真とともに振り返り、これからの100年を考える内容の展示を企画。

とき	令和5年7月15日～9月24日
場所	はだの歴史博物館 第二企画展示室



### ・「関東大震災、その時秦野では。」

市内に残る震災の体験談や供養塔を紹介し、過去の災害から学び、未来へ教訓を伝える内容の展示を企画。

とき	令和5年8月5日～10月14日
場所	はだの歴史博物館 第一企画展示室



## 市木沢デジタルコンテンツ作成

地震の影響を残す断層が観察できる市木沢の露頭について、360度撮影を行い、教育の場等で活用できるデジタルコンテンツを作成する。

作成期間	令和5年4月～8月中旬で、記念式典での公開を予定
仕様	ウォークスルー機能を設けたビューワー形式。 インターネット上での公開、閲覧が可能。 中学校の理科のカリキュラムとリンクした解説文を掲載し、学校教育の場でも活用が可能なものを予定。



## 小・中学校における防災学習

国登録記念物である震生湖が、関東大震災の規模の大きさを今日に伝える地質遺産であるとともに、震災遺構であることを引き継ぐために、地元を中心とした小中学校5校との協働による防災学習や成果発表等を実施する。

○南小学校では、式典当日、クアーズテック秦野カルチャーホールにおいて、地域にある震生湖をテーマとした学習について発表を行う。

○南が丘中学校では、生涯学習課職員による出前講座で、震生湖の歴史等について学習するとともに、「防災推進国民大会2023」に出展を予定している。

○南が丘小学校及び本町小学校では、震生湖をテーマとした総合学習に取り組み、「防災推進国民大会2023」に出展を予定している。

○南中学校では、震生湖をテーマに生徒が絵画等の作品制作並びに寺田寅彦の句碑に関する学習を計画しており、子どもの市展等に出品予定。

○市内全ての小中学生が希望参加となる「はだのっ子アワード」体験部門において、南地区では震生湖誕生100年バージョンを企画し、子どもの市展等に出品予定。

## その他関連事業

### ■○総合防災訓練（防災課）

9月3日（日）に実施する総合防災訓練において、全広域避難場所に消防団を派遣して、関東大震災の教訓を踏まえた初期消火訓練や応急処置、搬送法などの消防団訓練を実施する。また、各自治会で選択して実施するメニューに震災を振り返る体験記（冊子）を用意し、市内で起こった災害を知り、備えの大切さを学ぶ。

### ■○太鼓橋の架け替え（観光振興課）

本市と中井町をつなぐ太鼓橋について、老朽化が進んでいることから、令和6年度の架け替えに向け、現在、詳細設計を実施しており、記念式典でパースを披露する。

## ■○子どもの市展・震生湖題材作品の募集・表彰（文化振興課）

美術の部及び写真の部において、自由題の作品に加えて震生湖の写生・撮影作品を9月1日（金）～2日（土）に募集し、9月28日（木）～10月1日（日）にクアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）に展示する。また、各部門の震生湖作品の中から優秀な作品に対してそれぞれ賞を授与する。

## ■○俳句大会の開催（文化振興課）

例年秋に開催している秦野市文化祭俳句大会において、震生湖をテーマとした作品を募集し、優秀な作品に対して賞を授与する（詳細は主管団体である秦野市俳句協会と調整中）。